



楽し、たのし！進む、すすむ！励む、はげむ！ わかれらの弦巻中学校

学校だより発行日 令和7年 7月18日

第4号 世田谷区立弦巻中学校長 加藤ユカ



人権・平和学習を続ける意味～新型コロナウィルス感染症から学んだこと～

加藤 ユカ

1学期最終日。6月は猛暑が続き、豪雨、雷、今週になって台風と、次々と天候が不安定な中、梅雨もやっと明けそうです。本格的な夏の始まりです。

3年生は、7月3日から2泊3日、修学旅行に行ってきました。3日間とも快晴に恵まれ、これでもかっというくらい西日本は猛暑でした。55年ぶりに開催された「大阪万博」にも行ってきました。修学旅行のことは、将来忘れることができない思い出の1つとなっていきますが、「万博に行った！！」がプラスされて何十年後の同窓会での時も「万博」が話題になるのでは！！万博を経験したことでも思い出の一つですが、ぜひ、「ヒロシマ」での経験も決して忘れることがないようにしてほしいと思っています。猛暑の中の平和ガイドさんによる平和公園巡り、平和資料館見学、被爆体験者の講話、そして、原爆の子の像の前で行った『平和集会』(慰靈式)。私は、原爆投下の8月6日に何度も「ヒロシマ」を訪れていますが、皆さんと一緒にこの地に立てたこと、そして、平和について深く考え、祈ったこと、一生忘れられない大切な思い出になりました。そこで、

令和7年度の『弦巻中学校平和宣言』を紹介します。

令和7年度 弦巻中学校平和宣言

今年は戦後80年です。あの歴史を大きく動かした争いから80年と言う長い年月が経ちました。



そしてこの地、広島では多くの人の命や当たり前の日常が一瞬にして奪われたという過去があります。



私たちはそんな悲劇を二度と繰り返さないために2年間平和について学んできました。

私たちは平和学習における1つの区切りを広島で迎えます。

今まで得た知識を活用し、戦争を他人事だと思わず一人ひとりが平和について考えてゆく必要があります。

現在は戦争体験者が減少し、記憶の風化が進んできています。

ニュースなどを見るとウクライナ紛争やガザ・イスラエル戦争の被害を目の当たりにすることがあります。

何気ない日常を当たり前に過ごしてしまう。今。唯一の被爆国である日本に生まれた私たちは幸せな日々を送れていることに感謝を込め、その尊さと、戦争の悲惨さなどを、私たちが後世に受け継いでいきたいと思います。

そして次を、弦巻中学校の平和宣言とします。

- 一つ 何気ない日常を感謝します。
- 一つ 平和と歴史について学び続けます。
- 一つ 優しさと命を大切にします。

令和7年7月3日 世田谷区立弦巻中学校第3学年

さて、修学旅行も『当たり前』に行けるようになりました。当たり前が当たり前になった今日この頃ですが、新型コロナウィルス感染症のパンデミックが起り、まだ5年しかたっていないのです。その時何が起こって、自分が何を感じたか、家族を失った、自分が後遺症で苦しんでいる…まだ終わっていないのに、私も含め、経験した人は、そのこと自体を忘れ去ってしまっているのではないか、映画「フロントライン」を観に行ってあらためて感じました。みなさんは、この映画を知っていますか？

この物語は、2019年12月に中国河北省武漢市で初めて発生が確認され、2020年に入ってから世界的流行（パンデミック）を引き起こした新型コロナウィルスを乗せた豪華客船「ダイヤモンド・プリンセス」号が、横浜に2月23日に入港し、日本で初となる新型コロナウィルスの集団感染が発生したことからはじめます。その際、「守るべきは国か、目の前の命か。」と、未知のウイルスに最前線で戦い続けた人たちの知られざる事実に基づいて作られた映画です。

船内では、すでに感染が拡大し、100人を超える乗客が症状を訴えた。出動要請を受けたのは災害派遣医療チーム「DMAT（ディーマット）」。地震や洪水などの災害対応のスペシャリストではあるが、未知のウ

イルスに対応できる経験や訓練はない医療チームでした。当時の日本は、未知の感染症に対応する特別な組織はなかったそうです。対策本部が設置され、色々な摩擦に合いながら、DMATの隊員（医師）らは、不安と恐怖を持ちながら『命を守る』という強い使命を持ち、自らの命を危険にさらしながら乗客全員（56か国、3711名）を下船させるために、誰一人あきらめず最前線で戦い続けました。いつどんな時でも、人として、医師として、職務を全うするために懸命に頑張った人たちがいたのです。この映画を通じて、その存在を絶対に忘れてはいけないと強く思いました。

テレビで断定的に私見を語るコメンテーターの言葉、加熱するマスコミの報道、SNSで拡散する膨大な数の個人の自分勝手な発言。あらためて、日本で起こっていたこの事実に映画であっても胸が締め付けられる思いでした。隊員として活動したことで、学校や幼稚園で謂れなき差別を受けた医療従事者の家族。看護師さんとして活動した隊員は下船後、子どもは保育園に行くことも拒まれる。船中で命がけで治療をしているのに、外では、家族が差別や偏見にあって、大変な思いをしているジレンマが臨場感をもって伝わってきます。病院を探しても、受け入れてくれない。あの時、あらゆる場所で起きた一つ一つの「苦悩」がこの映画では、丁寧に描かれているからこそ、日本中で起きた、一人一人のあの時、あの瞬間を思い起こさせます。緊急事態宣言で学校が休校になり、再開した時、あの時の気持ちがよみがえって胸が苦しくなってきました。ずっと涙が止まらなかった。私が、コロナ禍で一番苦しかったのは、謂れなき「差別や偏見」が広がつていったことでした。特に、医療従事者とその家族の人たちには。

この差別や偏見は、災害の時も生まれるし、戦争の時も生まれた。原爆で生き残った被爆者に対しても。「なぜ、差別や偏見が生まれるのか？」このことをしっかりと考える必要がある。どんな時でも差別や偏見を持たないことが人として当たり前のことで。でも、恐怖や不安が、差別や偏見を生み、大勢の負の行動につながる。この映画は、それを思い出させてくれる。これは、私たちがなぜ「人権・平和学習」を行うのかと同じです。

コロナ禍が落ち着いて5年、戦後80年。どの時代でも何があっても忘れてはいけないことがあると思います。平和宣言の『優しさと命を大切にします。』『何気ない日常を感謝します。』『平和と歴史について学び続けます。』この3つは、いつの時代でも、とてもとても大切なことです。これからも強く心に留めて優しさいっぱい弦巻中を目指して生活してほしいです。人権・平和学習の成果として誇りをもって行動してください。そして、学び続けてください。もうすぐ長い長い夏休みがはじまります。部活動、勉強・宿題など…必ずやるべきことはありますが、時間を有効に使って、戦後80年に思いをはせる時間をもったり、映画「フロントライン」を観に行ってはどうですか？

最後になりますが、1学期を振り返ってみてください。学校生活は、1・3年生は71日間。2年生は1日多い72日間ありました。1年生のみなさんは4月8日の入学式からはじまつた、はじめての中学校生活。どうでしたか。1学期には体育大会もありました。はじめての部活動でも頑張りました。小学校よりも勉強が難しくなった分大変なこともあったと思いますが、中学校生活のスタートが少しでも楽しかったなとえてくれていたら嬉しいです。2学期も授業、係・委員会活動、部活動など、日々の生活を充実させ、行事等にも一生懸命取り組んでください。学芸発表会（合唱コンクール）もあります。いつでもどんな時でも、自分の持てる最大限の力を発揮してほしいです。

中学校生活真ん中の2年生。中堅学年として、大きく成長できた1学期でした。体育大会や応援合戦、3年生を支えて、クラスの団結力はもちろんですが、1年生の時とは違って、自分たちで何でもやっていこうという気持ちが行動に表れていました。先輩の良いところを見習いながら、2年生の良さを発揮できました。ほとんどの部活動で、3年生が引退して、2年生がリーダーとして頑張っている姿が見られました。2学期は生徒会本部役員選挙もあります。職場体験学習もあります。弦中生の代表として地域の方々に会います。どうぞよろしくお願ひします。

保護者・地域の皆様、1学期の弦巻中学校の教育活動にご理解・ご協力本当にありがとうございました。さあ、皆さん2学期から、ピッカピカの仮校舎での弦中生活がスタートします。令和9年度までは、仮校舎での生活になりますので、不便もあると思いますが、どうぞよろしくお願ひします。

今の校舎に感謝して「今までありがとうございました」

修学旅行を終えて

3年D組担任 清水 大地

3年生にとっての一大イベント、修学旅行が広島と大阪を舞台に実施されました。例年訪れていた長崎から行き先を変更し、今年は平和学習の集大成として『広島』を、そして未来への希望を象徴する『大阪万博』を訪れるという、意義深い旅となりました。

1年生の頃から続けてきた平和学習。その学びを深めるため、広島では平和記念公園を訪れ、原爆ドームを目の当たりにしました。語り部の方のお話に真剣に耳を傾け、生徒たちは戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて心に刻んだことでしょう。平和への誓いを新たにし、未来へつなぐ大切さを深く学ぶ時間となりました。広島での学びを胸に、大阪へ。ここでは、未来への希望を感じさせる大阪・関西万博を訪れました。最新の

技術や文化に触れ、未来社会の可能性を肌で感じることができました。そして、大阪市内巡り。大阪城や通天閣などの名所を周り、文化の違いを肌で感じることができました。

この3日間の修学旅行は、生徒たちにとって忘れられない思い出となったことでしょう。平和の尊さを深く学び、未来への希望を胸に抱く、実り多い旅となりました。この経験が、生徒たちの今後の成長に大きく寄与することを願っています。

最後に修学旅行実行委員の生徒たちは、この修学旅行を成功させるために、様々な活動を中心になって取り組みました。放課後に集まってきたまりや持ち物の原案を考えたり、慰靈式（平和集会）や学年集会のリハーサルをしたり修学旅行を成功させるために多くの時間と労力を割いてくれました。修学旅行実行委員、本当にありがとうございます。

「ヒロシマ」での平和学習を終えて

3年学年主任 遊佐 美郷

広島の平和記念公園資料館で行われた、被爆体験伝承講話では、6歳のときに被爆された内藤慎吾さんの話を聞きました。言葉では表せないほどの、辛く、悲しい思いをした内藤さんから語られる言葉を聞いて、涙をする生徒の姿もありました。実際に広島の地に赴き、原子爆弾という恐ろしい兵器について知り、被爆者の声を聞くことは、生徒にとって大きな学びになったと思います。弦巻中学校での平和学習は、修学旅行をもって一区切りを迎えました。しかし、生徒たちにはこれからも学びを続けていってほしいと思っています。

今年は戦後80年です。これから、戦争を体験した方の話を聞ける機会は益々少なくなっています。そして、日本から離れた場所では、未だに争いが続いている地域があります。未来の有権者である生徒たちには、これから日本をどのような国にしていきたいか、これからどんな世界を実現させたいかを考え続け、行動する人になってほしいと切に願っています。また、内藤さんをはじめ、人権・平和学習を行うなかで受け取った「過ちは絶対に繰り返さない」という思いを後世に語り継いでいく役割を担っていってほしいと思っています。



I組連合球技大会

2年I組担任（保健体育科）関 寿枝

今年度は区内9校の中学校が集まり、駒沢公園屋内球技場で連合球技大会が開催されました。2日間に分けて実施され、弦巻中学校I組は、2日目の6月27日（金）に出場し、砧中学校、上祖師谷中学校、世田谷中学校、北沢中学校と対戦しました。I組からは、appleZ（B1）チームと弦巻フェニックス（B2）チームと弦巻春巻（B2）チームの3チームで出場しました。競技は、例年通り「ティーボール」です。体育大会が終わってから大会まで練習期間がいつもより短く、また昨年よりI組の生徒数が増えたため、3チーム編成にしました。はじめは、ボールを投げることも捕ることも難しかった子どもたちも、練習を積み重ねていく中で、みるみる上達していました。練習試合では、通常級の先生方にも参加していただき、楽しく練習することができました。



当日は、開会式で3年生の種市さんが学級紹介を行い、閉会式では同じく3年生の中山さんがおわりのことばを担当し、堂々と発表する姿に感動しました。試合では、普段とは違う環境に緊張してしまい、固くなってしまう場面もありましたが、観客席で一生懸命に応援する仲間や保護者の声援が力となり、全員ナイスバッティング、ファインプレーが続出し、白熱した試合となりました。保護者の皆様にもご参観いただき、子どもたちのプレーに大きな拍手とご声援をいただきありがとうございました。

☆松丘小学校「緑陰子ども会」ボランティア☆

毎年、夏休みに入って最初の土曜日に松丘小学校で夏祭り「緑陰子ども会」が開催されます。今年度は衆議院議員選挙のために7月12日（土）の開催となりました。弦巻中学校の生徒もボランティアとして参加します。今年も29名の弦中生がお手伝いにいきました。午後4時～午後7時まで開催されますが、ボランティアの生徒もお祭りを楽しめるように、前半・後半組に分かれて活動しました。スーパーボール、射的、かたぬきなどゲームコーナーやかき氷など模擬店でのお手伝い、「花いっぱい」のペットボトルジョウロづくりのお手伝いをとても楽しそうに生き生きと活動していました。松丘小卒業生の皆さんには、6年間お世話になった小学校に恩返しすることができました。ボランティアを通して、普段見えないことが見えたり感じたりすることができますね。夏休みには、けやき広場で行われる「子ども大会」へのボランティア活動を生徒会本部役員が行います。2学期は、「落ち葉掃き」ボランティアなどが計画されています。



令和7年度「プール開き」 6月25日（水）&26日（木）

今年度も水泳部で「プール開き」を行いました。例年通り、期末テスト最終日いつも水泳部がプールサイド等の清掃をした後、学校でプールが使えることに感謝しながら、水泳の安全を願って「プール開き」を行ってくれています。今年は、あいにくの雨模様。室内で行いました。続きを次の日26日（木）の放課後、水泳部の活動前に行いました。感染症・熱中症対策等を徹底し、安全に水泳を行っていきましょう。今年も水上コーチが指導に来てくださいます。さらに先崎コーチにも来ていただきます。コーチの指導をしっかりと聞いて、頑張りましょう。



<生徒表彰> 1学期良く頑張りました！！

☆陸上競技部☆ 第76回東京都中学校地域別陸上競技大会 女子西部2年100m 第7位
 男子西部1年1500m 第8位

第78回東京都中学校陸上競技選手権大会 女子2年100m 第8位

第64回東京都中学校総合体育大会 女子2年100m 第8位

☆卓球部☆ 世田谷区中学校夏季卓球大会 女子シングル 第1位

☆女子バレー部☆ 第52回世田谷区中学校総合体育大会 第4位（ブロック大会出場）

☆男子バスケットボール部☆ 中体連世田谷区夏季バスケットボール大会 ベスト8

☆第64回東京都中学校総合体育大会 男子200mバタフライ 第8位

祝全中水泳競技会出場 男子400mメドレーリレー 第6位

<今後の予定> ※人権教育の一環として、毎月人権に関わるカレンダーを掲載します。

7月・8月の予定		9月の予定
7月 1日（火）避難訓練	9月 障害者雇用支援月間	1日（月）始業式 避難訓練
3日（木）～5日（土）修学旅行（3年・3I）	2・3日は給食がありません。	2・3日は給食がありません。
7日（月）振替休業日（3年・3I）	4日（木）専門委員会（前期最終）	4日（木）専門委員会（前期最終）
9日（水）～11日（金）学校公開期間	5日（金）区学習習得確認調査（3年）	5日（金）区学習習得確認調査（3年）
11日（金）保護者会（全）進路説明会（3年） 学級懇談会	マナー講座（2年・2I）	マナー講座（2年・2I）
12日（土）松丘小緑陰子ども会	学校関係者評価委員会	学校関係者評価委員会
16日（水）租税教室（3年） インクルーシブ教育研修会	8日（月）生徒会朝礼	8日（月）生徒会朝礼
17日（木）大掃除（引っ越し準備）	9日（火）河口湖移動教室事前健診（1年・I組）	9日（火）河口湖移動教室事前健診（1年・I組）
18日（金）終業式 選挙準備（午後6時半～） 服務・AED研修会	10日（水）安全指導	10日（水）安全指導
20日（日）参議院選挙	11日（木）学校運営委員会	11日（木）学校運営委員会
22日（火）～28日（月）教育相談	12日（金）生徒会本部役員選挙 水泳指導終了	12日（金）生徒会本部役員選挙 水泳指導終了
7月 社会を明るくする運動～犯罪・非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～強化月間・再犯防止啓発月間	15日（月）敬老の日（～21日）老人週間	15日（月）敬老の日（～21日）老人週間
8月 全国一斉「子どもの人権110番」強化週間	17日～19日 河口湖移動教室（1年）	17日～19日 河口湖移動教室（1年）
8月13日（水）～17日（日）学校休業日 20日（水）～26日（火）引っ越し作業	18日（木）ストレスマネジメント講座（3年）	18日（木）ストレスマネジメント講座（3年）
21日（木）けやき広場「子ども大会」	20日（土）弦巻小学校音楽会	20日（土）弦巻小学校音楽会
22日（金）音楽発表会	26日（金）中間考査 専門委員会（後期最初）	26日（金）中間考査 専門委員会（後期最初）
28日（木）ビブリオバトル	29日～10月1日 河口湖連合移動教室（I組）	29日～10月1日 河口湖連合移動教室（I組）

毎月10日「あいさつ・声かけの日」

<本校のホームページをご覧ください。 <http://school.setagaya.ed.jp/ttsuki>>

学校日記は携帯電話からもアクセスできます。右のQRコードが携帯サイトです。

携帯サイトは、緊急のご連絡を掲載することもあります。ご利用ください。

携帯では通信費がかかります。

今年度も、HPを充実させてまいります。よろしくお願いします

